

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 6月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 大久保仁晶
平成30年6月1日発行

運動会 笑顔で協力、きずなをもって

5月26日の土曜日、運動会の日は曇り空でしたが、雨、日差しの心配はなく、恵まれた天候の中、実施できました。子供たちは、保護者、地域の皆様の声援の中、練習の成果を思う存分発揮して運動会を楽しむことができました。

今年の運動会のテーマは「笑顔で協力、きずなをもって」でした。1000人を超える運動会でしたが、今年の運動会も子供たちの活躍する姿に感動させられました。1年生は入学してから、在校生は新しい学年に進級してからの2ヶ月間、本当によく頑張ってきたと思います。ダンスの振り付け、裸足での移動など、大変なこともあったと思います。しかし、この2か月でこんなにも成長するのだと、その姿に我々は感動しているところもあるのではないかと思います。そして、高学年の子供たちは、自分の種目だけでなく、係の仕事も行ってくれました。運動会をスムーズに進行できたのも、この縁の下の力持ちとしての活躍があればこそと感じています。

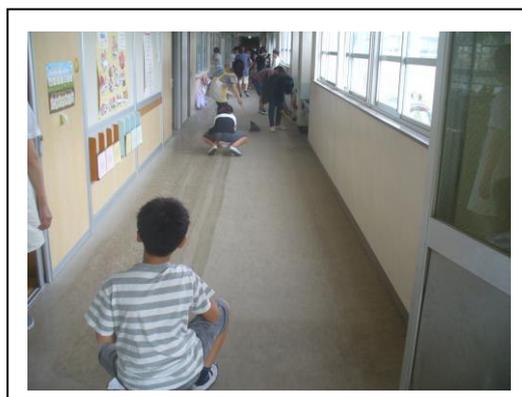
また、代休明けの火曜日、朝は清掃から始まりました。子供たちは、雑巾を片手に外履きで汚れた廊下、教室をきれいにしていました。午後の片づけでも、砂のついた道具を雑巾がけして、来年に備えて片付けを行ってくれました。このような目立たない活動ですが、とても大切な活動を子供たちは一生懸命に行ってくれました。

保護者の皆様、地域の皆様には、早朝から来校いただき、ありがとうございました。お弁当の準備のご苦労、観覧席での譲り合いなど、1000人を超える大所帯ゆえいろいろご不便をおかけしたこともあったと思います。しかし、大きな混乱もなく無事に進行することができました。事前に配付されたプリントをよくご覧いただき、マナーも向上してきています。また、閉会式後のテントや道具など片付けも積極的に手伝っていただき、担任が帰りの会を行っている間に、ほとんど片付くことができました。また、サポーターの皆様もありがとうございました。朝の設営関係の仕事を始め、自転車来校への対応、学校周辺の警備など、分担してお力をいただきました。無事に運動会を終えることができましたことに心から感謝申し上げます。

運動会の練習、本番を過ごす中で、クラスや学年に絆が生まれたのではないかと思います。「笑顔で協力、きずなをもって」がこれからの鶴嶺小学校での生活でも、継続して見られることを期待します。



応援団の皆さんもご苦労様でした。



みんな一生懸命掃除に取り組んでいました。

徒競走では、「よお〜い、どん！」の合図で全力疾走です。どの児童も、ゴールまで駆け抜けました。諦めないで頑張る「かしこい子」です。今年の赤と白の戦いは、近年になく大接戦でした。「赤勝て！白勝て！」応援団の活躍も目を見張るものでした。結果は僅差で白組の優勝！赤組も白組も応援団の児童は、全校児童の気持ちが高まっていくよう、必死に声を張り上げて頑張ってくれました。

仲間の頑張りに応援の声。その声は「やさしい子」の現れです。「フレ〜！フレ〜！」応援のキズナの声が、一日中飛び交っていました。競技で頑張ったけれど、負けてしまった時、今度は「ドンマイ！ドンマイ！」心のやさしさが仲間が届きます。なんて、素晴らしい子供たちでしょうか？

閉会式で、応援団長の二人にインタビューをしてみました。負けて悔しかった紅組団長の児童の言葉が、全校の仲間に響きました。「負けてしまったけれど、全力で頑張ったので悔いはありません！」と、「そうだ！そうだ！」と共感するみんなの拍手が、運動場一杯に広がりました。

人の気持ちを大切にすることができるのは、「やさしい子」。そのやさしさに支えられて頑張るのは、「かしこい子」です。運動会で伸びた姿を、これからの学校生活につなげて行ってほしいと思います。

「学びあう」かかわりが大きく広がる運動会になりました。多くの児童がいる鶴嶺小学校。児童と児童の良い関係をいっぱい結びながら、ともに学び、ともに活動する楽しさを広げていきましょう。

●「運動会サポーター」の皆様、ご協力ありがとうございました。

朝7時の南門に、85名のサポーターの皆様にお越しいただきました。今年初めての取り組みです。PTAの皆様がサポーターを募っていただきまして、たくさんの方にお手伝いをいただきました。

当日朝の設営関係の仕事を始め、児童の登校の見守り、学校周辺の警備、昼食の場所取りの整理誘導など、分担してお力をいただきました。また、運動会終了後の後片付けやゴミ拾いなど、自主的にお手伝いいただきました。保護者の皆様とご一緒に子供たちのために創った運動会だったと感じております。

さらに、皆様のお子様への声援や励ましの声を聞いておりまして、当たり前のことですが、皆様のお子様に対する深い愛情の気持ちが伝わってきました。これも保護者の皆様がサポーターだったと感じております。温かな拍手が、児童の心に届き、思い出に残る楽しい運動会になったと思います。

これからも、一年間、様々な教育活動の場面で、皆様の参加をいただくこととなります。今後も、是非とも児童の成長のために、お力添えをよろしく願いいたします。

歩くときの五つの約束

- ① 横断歩道は、自分の目でよく見て渡ろう！
- ② 道路は広がらないで、内側を一人で歩こう！
- ③ 「あわてない！」を大切に、かけるの禁止！
- ④ 友だちと「ふざけっこ」は、ぜったいダメ！
- ⑤ 雨がふったら、かさをさす時、いつも注意！

警察からの4つのお願い

- 横断歩道、信号機のところを渡る。右・左・もう一度右を見て。
- 飛び出しをしない。
- 駐車場で遊ばない。
- 車に乗るときは、シートベルトを締める。

また、4月23日（月）に1年生の交通安全教室が行われました。警察の方から、4つのお願いがありました。あわせて、「命は1個しかない」「自分の命は自分で守る」という話もありました。新年度にあたって、交通安全について、ご家庭でも話をしてほしいと思います。放課後の自転車の乗り方についてもよろしくお願ひします。

今年度の一年間、絶対に事故にあわないよう、事故防止に努めていきたいと思ひます。ご協力を願ひします。

朝の登校指導を行っていると、元気に、自分から「おはようございます」とあいさつがあります。また、廊下ですれ違ふと「こんにちは」とあいさつがあります。新しい学年になって、気持ちのよい「あいさつ」が増えてきました。学校でもお家でも、こころの通ひ合いが広がってほしいと願ひています。



キズナで勝ち取れ勝利のバトン！ いつもより早く登校した5・6年生は、それぞれの係りに分かれて準備に頑張りました。この写真は、開会式前に円陣を組んで、「今日一日、張り切って頑張ろう！」と仲間と気持ちをそろえている様子です。（8:35撮影）